

平成25年度事業報告書

I 登録販売者の職能の向上に関する事項と、薬学の発展向上に関する事項（定款第4条第1号）

1 登録販売者の資質向上のための自己点検事業

配付済みの自己点検表に基づき、店舗の管理状況、構造設備、医薬品のリスク分類別陳列等、毒薬、劇薬、毒物、劇物の管理取扱い等について自主監視を実施した。

2 第45回全国統一薬事講習会

会員の薬事薬学の知識向上を図るため、実施した。

日 時 平成25年9月28日（土）・29日（日）・30日（月）

会 場 文京区民センター

対 象 会員及びその他

演題及び講師

「最近の薬務行政について」

東京都福祉保健局健康安全部薬務課長

野口 俊久

「薬物乱用とその問題点について」

日本薬物対策協会 世話役

馬崎 奈央

「痔について」

東京薬科大学薬学部 医療薬学科助教

一般用医薬品学教室 薬学博士 成井 浩二

受講者数 186名

3 店舗販売業者講習会

都内の店舗販売業者を対象に、薬事法規、医薬品に関する知識、最新の医薬品情報等の知識を習得させ、医薬品の有効性と安全性の確保を図り、もって都民を医薬品による副作用から守ることを目的として、東京都福祉保健局より受託し、実施した。

日 時 平成25年12月7日（土）

午前の部 午前10時00分～午後1時00分

午後の部 午後2時00分～午後5時00分

会 場 東京都庁第一本庁舎5階 大会議場

対 象 都内の店舗販売業者 2558名

受講者数 457名（午前の部290名、午後の部167名）

演題及び講師

午前の部・午後の部共

挨 拶

東京都福祉保健局健康安全部薬務課長

野口 俊久

「薬事法と店舗販売業について」

東京都西多摩保健所生活環境安全課薬事指導係長

戸栗 大仁

「最近の薬務行政について」（登録販売者の実務経験証明における不正の防止、インターネット販売について）東京都福祉保健局健康安全部薬務課長 野口 俊久

「登録販売者とセルフメディケーション」について

東京薬科大学 薬学部教授 一般用医薬品学教室 薬学博士

渡辺 謙三

4 薬事・医事知識講習会

(第1回)

日 時 平成25年5月27日(月) 午前9時30分～12時30分

場 所 全薬協研修センター3階

演題及び講師

「普通救命講習」

公益財団法人東京防災救急協会 富田 均 ほか

参 加 者 20名

5 生涯学習研修会の実施

(第1回)

日 時 平成25年4月7日(日)、14日(日)、15日(月)

各日2回 計6回開催

場 所 文京区民センター

B1講座「いわゆる健康食品について」～薬事法に関する留意点～

B2講座「第1類医薬品から第2類医薬品へ移行される医薬品について」

A1講座「やけど(日焼けを含む)」

受講人数：集合研修 872名、通信研修 92名 計 964名

(第2回)

日 時 平成25年6月30日(日)・7月19日(金)・20日(土)

各日2回開催 計6回開催

場 所 文京区民センター

A2講座「頭が痛い」

A3講座「不眠、いろいろ、うつ、夜泣き、かんの虫、眠い」

受講人数：集合研修 869名、通信研修 86名(送付者) 計 955名

(第3回)

日 時 平成25年9月28日(土)・29日(日)・30日(月)

各日2回開催 計6回開催

場 所 文京区民センター

B3講座「最近の薬務行政について」

B4講座「薬物乱用とその問題点について」

A4講座「痔について」

受講人数：集合研修 826名、通信研修 111名(送付者) 計 937名

(第4回)

日 時 平成26年3月16日(日)・17日(月)・21日(金)

各日2回開催 計6回開催

場 所 北とぴあ

A5講座「アレルギー性鼻炎症状」

A6講座「下痢」

受講人数：集合研修 734名、通信研修 135名(送付者) 計 869名

6 関東甲信越ブロック幹部研修会

日 時 平成25年10月23日(水) 午後1時10分から午後4時30分

場 所 前橋マーキュリーホテル

参 加 者 4名(渡邊会長、池田・小川両副会長・横田専務理事)

- 協議事項
- (1) ガイドラインに基づく生涯学習研修会実施状況について
 - (2) 公益社団法人もしくは一般社団法人への移行状況について
 - (3) 研修認定制度の推進について
 - (4) 全薬協への要望について
 - (5) 各県追加議案について
 - (6) その他

II 薬事知識の普及啓発と薬物等の乱用防止に関する事項（定款第4条第2号）

1 薬と健康の週間の事業の実施

期 間 平成25年10月17日（木）～23日（水）
各店舗にクスリと健康に関するリーフレット及び宣伝物を配布し、
薬の正しい使い方、保管等について広く都民に啓発活動を行った。

2 大衆薬普及キャンペーンの実施（薬と健康の週間中）

実 施 日 平成25年10月21日（月） 午前11時より
実施場所 J R有楽町駅周辺
実施内容 「薬を正しく使う運動、麻薬、覚せい剤禍の撲滅、セルフメディケーションハンドブック」のリーフレットを配布し、都民に対し薬の正しい使い方及び麻薬、覚せい剤禍の撲滅運動を展開した。
配布部数 1000部
参 加 者 渡邊会長・池田副会長・宮田・落合・後藤・柳川・高柳・板垣各理事

3 一般用医薬品の正しい知識や使い方に関する普及啓発イベント

主 催 （公社）東京都医薬品登録販売者協会、（公社）東京薬事協会
（公社）東京生薬協会、（公社）東京都薬剤師会、
全国家庭薬工業協同組合、日本OTC医薬品協会
共 催 日本一般用医薬品連合会
後 援 厚生労働省、東京都、東京薬科大学
協 賛 くすりの適正使用協議会、東京商工会議所
実 施 日 平成25年9月13日（金）午前10時から午後8時
14日（土）午前 9時から午後5時
場 所 新宿駅西口広場イベントコーナー全ゾーン
実施内容 改正薬事法対応模擬店舗において、都民に対し専門家による薬の相談体制のシュミレーションの実施、新販売制度等の周知、クイズラリーやアンケート調査等を通じてセルフメディケーションに果たすOTC医薬品の役割、OTC医薬品等の正しい知識や使い方等の普及啓発活動を実施し、医薬品等に起因する健康被害の防止や、セルフメディケーションの重要性を啓発した。
参 加 者 渡邊会長・小川副会長・横田専務理事・佐野・宮田・落合・後藤・花澤 各理事 大川事務局長

4 「6・26国際麻薬乱用撲滅デー」都民の集い

主 催 東京都、厚生労働省、（公財）麻薬・覚せい剤乱用防止センター、東京都

薬物乱用対策推進本部、東京都薬物乱用防止推進協議会
開催日 平成25年6月29日（土）
場所 池袋西口公園
参加者 渡邊会長、小川副会長、横田専務理事、佐野理事、花澤理事

5 麻薬・覚せい剤乱用防止運動東京都民大会

主 催 東京都、東京都薬物乱用対策推進本部、東京都薬物乱用防止推進協議会
開催日 平成25年11月24日（日）
場所 都庁第一庁舎5階大会議場
参加者 8名（三役、各部長）

III 薬事に関する講習会、講演会、研修会、研究会の開催（定款第4条第3号）

1 育成事業

登録販売者試験受験のための講習会

（1）平成25年度登録販売者試験講習会

実施期間 平成25年6月1日（土）～8月までの10回

原則毎週土曜日 午後1時～午後5時

場 所 全薬協研修センター

受講者数 13名

講習科目 厚生労働省手引きによる科目

（2）登録販売者模擬試験

（第1回）

実施日 平成25年8月31日（土）午前10時～午後5時（休憩1時間及び解説2時間含む）

場 所 全薬協研修センター

受験者数 21名

IV 機関紙の発行（定款第4条第4号）

1 機関紙の発行

会報「薬種」第238号～241号（4回発行）

会員に対し、協会運営事項、官公署からの通知、薬事関係情報、学術関係記事その他を掲載した。

発行部数 500部

2 印刷物等の配布

（1）各講習会、研修会に関係印刷物を資料として配付した。

（2）第1類医薬品から第2類医薬品へのリスク区分の変更を、FAX及びハガキにより会員に緊急連絡した。

V その他本会の目的達成に必要な事項（定款第4条第5号）

VI 管理運営事項

1 定例会その他

(1) 通常総会

日 時 平成25年5月27日（月）午後2時00分から午後3時45分

場 所 全薬協研修センター3階

平成24年度収支決算が承認され、平成24年度事業報告が報告された。（会報「薬種第239号」の報告参照）

(2) 理事会 7回開催

会務に関する事項を議決執行した。（会報の理事会報告参照）

平成25年 4月22日（月） 協会事務室

〃 8月28日（水） 〃

平成26年 1月27日（月） 〃

〃 3月19日（水） 〃

(3) 三役会（会長・副会長・専務理事）

協会の運営事項について協議した。

平成25年4月10日、5月8日、6月19日、7月10日、8月6日、9月5日、
10月3日、11月6日、12月12日

平成26年1月16日、2月17日、3月12日

(6) 東京都法人検査 なし

(7) 監事による、内部監査

「平成24年度決算監査」

平成25年 4月18日（木）

「平成25年度中間監査」

平成25年10月15日（火）

2 東京都予算に対する要望活動

「平成26年度東京都予算等に対する要望」を平成25年9月5日（木）に都議会自由民主党に対し行った。

3 外部団体事業への後援

下記の通り、協会後援名義の使用を承認した。

事 業 名 第34回朝日健康ゼミナール〈東京会場〉

「元気がつくる健康～ストレスを上手に管理して元気になろう～」

主 催 朝日新聞社広告局

開 催 日 平成25年11月3日（日） 午後1時開演

場 所 有楽町朝日ホール 千代田区有楽町2-5-1

4 その他

(1) 協会新年会を平成26年1月27日（月）に、都議会自民党政務調査会長宇田川聰史議員、都議会自民党総務会長中屋文孝議員、都議会自民党幹事長代理高島なおき議員、都議会自民党田中たけし議員、東京都薬務課長野口俊久様、都薬剤師会山本会長、東京生薬協会加賀様、同事務局長田中様、都医薬品配置

協会高山会長、東京薬業協同組合連合会山岸副会長、日本薬物対策協会馬崎世話役、東京薬科大学名誉教授功刀彰先生、同教授渡辺謹三先生、同助教成井浩二先生、報道関係者、ほか関係者多数の参加を得てシビックセンタースカイホールで開催した。

(2) 会員の各種表彰、慶弔等福利厚生関連事業を実施した。

(3) 関係団体と常時情報交換を行い意志の疎通を図った。

◎各種表彰・慶弔

★表彰

☆叙勲 旭日単光章

池田 ヨシ子（清瀬市）

☆東京都知事感謝状

三枝 秀雄（西東京市）

☆永年従事者

高見 早苗（豊島区）

小川 善弘（江戸川区）

田代 民江（昭島市）

★慶弔

☆結婚

加藤 之彦（品川区）

宮田 恵美子（旧姓佐藤）（葛飾区）

●物故者

（本 人）榎本 晴康（千代田区）

（配偶者）佐藤 淳子（葛飾区）

平成25年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しない。

平成26年6月

公益社団法人 東京都医薬品登録販売者協会